

# SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.138〉 2020年3月19日号

## 主催事業・活動等

《 》内は派遣者

## 報告

2/23…第14回「SYDボランティア奨励賞贈呈式」123人〔東京都・SYDホール〕



受賞団体は以下のとおり。(敬称略)

### ●文部科学大臣賞

島根県立大学 献血サークル あかえんぴつくん(島根県)  
骨髓バンクのドナー登録説明員研修を受けて、献血や骨髓バンクのドナー登録への普及啓発活動を長年続けている学生サークル。

### ●優秀賞【小・中学生の部】

稲城二中シンガーズ(東京都)  
「音楽を通して社会と温かくなつがる」をコンセプトに、高齢者施設や地域のイベントでコーラスを届ける中学生のグループ。

### ●優秀賞【高校生の部】

名古屋市立工芸高等学校防災チーム(愛知県)  
自然災害に対して「ものづくりの技術」を通じて、災害に強い街作りに挑戦する高校生。

### ●特別賞

復興支援東北の物産販売  
高校生プロジェクト in 岩見沢(北海道)  
宮城県農業高等学校  
次世代の被災地語り部ボランティア(宮城県)

全国36都道府県・79件の応募より、選考委員会において厳正な選考の結果、各賞が決定し、受賞団体代表者が出席した。

選考委員の山崎一紀SYD主幹が選考経過を報告し、文部科学省地域学習推進課青少年教育室室長の平川康弘氏から文部科学大臣賞が贈呈された。また、優秀賞、特別賞が御手洗康SYD理事長から手渡された。



2/23…第5回「SYDきらめきメッセージ全国コンクール」123人〔東京都・SYDホール〕



全国3,540点の応募の中から12人が選ばれ、発表をおこなった。発表終了後に最終審査がおこなわれ、失明の危機を乗り越え家族や周りの人々の支えで前向きに人生を切り開こうとする香川県の内田啓介さん「自分を信じろ」が文部科学大臣賞に選ばれた。

ほか理事長賞1名、優秀賞3名、きらめき賞7名も表彰された。

受賞者は以下のとおり。(敬称略・順不同)

●**文部科学大臣賞**

内田啓介(香川県・中3)  
「自分を信じろ」

●**理事長賞**

西江 樹(沖縄県・高3)  
「人は変わる」

●**優秀賞**

福野光莉(福井県・小4)「あさむつ子ども太こ」  
渡辺美愛(愛知県・中3)「限界を越える」  
瀬谷愛梨(福島県・高2)「今、私にできること」

●**きらめき賞**

福地美咲(茨城県・小4)「思いやりの気持ち」  
中谷愛海(東京都・中3)「突然の非日常と優しさ」  
長壁楓華(群馬県・高2)「はじめの一步」  
三浦彩由香(東京都・大3)「一步先へ」



荻巣はるか(埼玉県・小6)「悔しさがくれた喜び」  
稲葉紫真(兵庫県・中3)「なりたい自分」  
東江椋佑(沖縄県・大2)「今の自分にできること」

2/22～24…「全国青年ボランティア・フェスティバル」35人〔東京都・SYDホール、国立オリンピック記念青少年総合センター〕《工藤良、山崎一紀、山口千恵子、市島寿里、板倉和也、谷野涉、増田航介》



「それぞれの道～支援の先にあるもの～」をテーマに、全国各地から中学生以上の参加者が集い、初日は山崎一紀SYD主幹の講演、アイスブレイキングなどをおこない、仲間づくりをすすめた。夕食後にはボランティア活動報

告や映画鑑賞などで、ボランティアに対する認識を深めたほか、グループに分かれて話し合いをおこなった。



2日目はSYDホールに移動し、「きらめきメッセージ全国コンクール」「SYDボランティア奨励賞贈呈式」に参加。青春パフォーマンスには日本体育大学チアリー

ダー部「VORTEX」が出演し、会場は大いに盛り上がった。その後、特別講師・工藤良さん（NPO法人田川ふれ愛義塾理事長）の講演を聴講した。



終了後、参加者はオリンピックセンターに戻り、翌日の発表に向けてグループごとの話し合いを重ねた。

3日目、全体会で期間中のグループ協議のテーマ「世界をより良くするためのアイデア」について各グループが発表をおこない、それぞれのアイデアを共有した。



**2/22～23…第3回「みがく特別講習会」**46人  
〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田教宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》



## 会員組織の主な動き

### 報告

**2/20…修養団たむら「さわやか家庭《共育》講演会」**29人〔福島県田村市・船引公民館〕  
《宝井琴鶴、志村和也》



田村市内のSYD会員を中心に参加者が来場した。

志村和也SYD講師による講話「幸せの種まき運動」に続き、講師の宝井琴鶴さんが講談の所作などを紹介し、参加者は大きな

声を出しながら「講談ミニ体験」をした。

続いて、琴鶴さんの講談「蓮沼門三伝」では、張り扇で枳台を叩き心地よい音を響かせ、参加者は講談を楽しむと共に、蓮沼門三先生の生い立ちから修養団創立にいたるまでを学んだ。

**2/23…修養団香川県連合会「さわやか家庭《共育》セミナー」**53人〔香川県高松市・香川県教育会館〕  
《高牧康、久世郁夫》



久世郁夫SYD専務理事が「よりよく生きる」の演題で講演し、ヴォイスティーチャーの高牧康さん（NPO法人東京ベルズ理事長）が、「のどのフレイル（衰え）予防のための“のどピコ体操”」と題した講演と体験をおこなった。

2/28～3/2…修養団沖縄がじまる会、SYDボランティア友の会「第33回沖縄戦遺骨収集ボランティア」14人〔沖縄県糸満市・山雨の塔ほか〕  
《真下淳一》



沖縄県外14人、沖縄県内からは修養団沖縄がじまる会の会員など14人、沖縄航空自衛隊関係者16人の計44人が参加した。

新型コロナウイルス感染予防のため結団式や解団式などの行事を中止し、2日半の収集活動と慰霊祭を実施。収集活動では万年筆3本と弾薬4個を収集した。



また、令和元年度修養団功労者表彰で、特別表彰「蓮沼賞」を受賞され、本事業に参加した丹羽秀樹さん(岐阜県)に、真下淳一SYD総務部担当部長が表彰盾を手渡した。

## 予 定

3/22…修養団岐阜県連合会青年部灯会「さわやか家庭《共育》講演会」〔岐阜県大垣市・大村公民館〕  
《藤松泰通、志村和也》

### 新型コロナウイルスの影響による 事業中止等の状況について

2月下旬より、新型コロナウイルスの感染予防のため、以下の事業を中止することに決定いたしました。

## 主催事業・活動等

3/21…「東京キラリンウオーク」  
3/26～30…第2回「子ども自然体験スキーキャンプ」  
3/31～4/5…「全国青年ボランティア・アクションin福島」  
4/13～15…「新入社員セミナー」

### ★子どもWAKU×2ひろば

2/28～3/1…裏磐梯  
3/28～29…福岡

### ★みがく講習会

2/25～28…第1205回  
3/ 3～ 6…第1206回  
3/10～13…第1207回  
4/ 7～10…第1208回

### ★みがく特別講習会

3/ 7～ 8…第4回  
3/14～15…第5回

## 【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

3/ 9…宮城県富谷市立第二中学校  
3/12…東京都八王子市立別所中学校  
3/19…青森県・私立八戸学院光星高等学校

## 組織活動

3/ 5…修養団東松山向上会「箭弓稲荷神社清掃奉仕」・「さわやか家庭《共育》講演会」  
3/ 8…修養団広島県連合会「さわやか家庭《共育》セミナー」

### <発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2  
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424  
E-mail : info@syd.or.jp  
ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD

検索